

キツサコ 一滴の会

土の人

風の人



2017

11.18 (土)

14:00開演(13:30開場)

会場／若州一滴文庫くるま椅子劇場

料金 一般 2,000円
高校生以下 1,000円
※3歳以下入場不可

9/18(月)
9:00～販売開始

定員170名[全席自由]

主催／特定非営利活動法人一滴の里
後援／おおい町教育委員会

■お申し込み・お問い合わせ先

若州一滴文庫

〒919-2116

福井県大飯郡おおい町岡田33-2-1

特定非営利活動法人 一滴の里事務局

TEL:0770-77-2445

FAX:0770-77-2366

HP:<http://www.itteki.jp/>

[休館日] 火曜日(祝日の場合は開館、翌日休館)



僧侶1人、普通の男? 1人のフォークボーカルデュオ

キッサコ

プロフィール

2003年、京都で結成。

メンバーは、僧侶でもある薬師寺寛邦(ボーカル、愛媛県今治市出身)、山元サトシ(ギターボーカル、京都市出身)からなる。

グループ名の由来は、“お茶でもどうぞ”の意味を持つ禅語「喫茶去」から。

2016年7月16日には、松山市民会館大ホールにてワンマンライブ開催、700人近くの動員を記録!

また、8月リリースの5枚目フルアルバム「日日は好日」を引っさげての全国ライブツアーを展開。2017年1月8日に、ツアーファイナルとして、京都府立文化芸術会館バンドワンマンライブも満員御礼で大成功を納める。

来年結成15周年に向けて、精力的に活動中!



活動履歴

テレビ

NHK大阪『大阪発疾走ステージWEST WIND』(2008)

フジテレビ『めざにゅ〜』(2008)

KBS京都『京Bbiz』(2010)

南海放送『えひめ情熱人』(2015薬師寺のみ出演)

テレビ愛媛『みんなのニュースえひめ』(2015)、他、

愛媛朝日放送、NHK北九州等

学校ライブ

愛媛県今治市今治西高校(2005)、兵庫県西脇市西脇南中学校(2007)、

鳥取県米子市立加茂小学校(2007)、京都市花園高校(2015)、

愛媛県松山市石井東小学校(2015)、

京都市華頂女子中学高等学校(2015)、京都市大谷高校(2016)、

今治PTA連合会研修大会(2016)等

ライブ、イベント

2008年 広島サウンドマリーナ2008

(共演:いきものがかり、秦基博、アンジェラアキ等)

2010年 京都コンサートホール小ホールワンマンライブ(500人規模)

2015年 SENNHEISER Presents getstage MUSIC AWARD JAPAN

約7500組からグランプリ受賞(共演:GAKU-MC、MINMI等)

2015年 大阪市中央公会堂ワンマンライブ(600人規模)

2016年 松山市民会館大ホールワンマンライブ(700人規模)

2017年 京都府立文化芸術会館ワンマンライブ(400人規模)

タイアップ情報

『ハイム〜郷愁〜』ベルモニー会館CM ソング(2004)

『道』浄土真宗本願寺派本山本願寺親鸞聖人750回忌安隠灯火リレーテーマソング(2010)

『望郷』福山市商工会議所推薦曲(2014)

『一期一会』南海放送テレビ『えひめ情熱人』テーマソング(2015)

『愛の言葉/幸せな時間』全京都建設協同組合60周年記念『家の歌』(2015)

『スタートライン/手』京都信用金庫公認ソング(2015)

【全国CM】四国デスティネーションキャンペーン『きっかけ』(2017.4-6)

KISSA Q U O

キッサコを知ったのは五年ほど前で、私がお世話になった京都嵐山の天龍寺の同窓会で、ボーカルの薬師寺師の歌声を聴いたのがきっかけでした。彼は私の後輩で、修行期間がはかばかではないのですが、私が出てから後輩から、プロのミュージシャンが掛塔(道場に入ること)したということを知りかされました。その情報もあり、彼を二次会のカラオケに半ば強引に誘い、遊び半分で歌ってもらいました。するとその場にいた全員、水割りや飲む手が止まってしまったということも今でも覚えています。(笑)

それから数年後、宮城県の同期の和尚のお寺でキッサコが出演するというところで、私も参加させてもらいました。会場は本堂。シンブルにギター二本と打楽器。オリジナル曲もそのとき初めて聴いたのですが、その音色はなつかしくもあり、せつなくもあり、そしてなによりも希望が湧いてくるというようなお寺の空間で奏でるに相応しいものでした。宗教と音楽は古来より密接な関係があります。音楽は人の心に直接響きやすい、とても大切な役割を果たしています。キッサコはまさに、縦糸ばかりの堅苦しいイメージのある仏教のおしえを、音楽というツールを使って人びとに優しく語りかける、素晴らしい横糸を編み続けているバンドです。ご来場の方々には必ず堪能いただけることでしょう。